

平成21年12月1日

保護者の皆様へ

郡山市立郡山第六中学校長 伊東 豊

学校に関するアンケートの結果について

師走の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本校の学校教育の活動にご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様にご協力いただきましたアンケートの集計が終了いたしましたので、集計結果をお知らせいたします。

学校では、この集計結果をもとに、よりよい教育活動を展開するための方策を職員全員で考え、教育活動の充実を目指し努力して参りたいと考えています。

なお、子どもの健やかな育成には、家庭・地域・学校の連携が重要ですので、今後とも、保護書の皆様のご支援とご協力をお願いいたします

記

1 アンケート回収率 60% (508名の回答)

2 アンケート結果 別紙「学校評価結果一覧表」

3 その他の

○ 生徒及び教師の調査については、保護者の皆様を対象としたアンケートと調査内容が異なるため、保護者のアンケート調査の内容と一致する項目について数値を入力いたしましたので参考にしていただければと思います。

平成21年度 学校評価

1 アンケート結果

- (1) 保護者・生徒・教師の評価により、多少の差はあるものの、ほとんどの項目で「非常によい・良い」が「悪い・非常に悪い」を上回っている。
- (2) 「非常に良い・良い」が「悪い・非常に悪い」を上回っている項目は、下記の2項目である。
 - 項目7 学校行事や部活動・係活動に積極的に取り組んでいる。
 - 項目11 事故に遭わないよう、安全に注意して生活している。
- (3) 「非常に良い・良い」が「悪い・非常に悪い」を下回っている又は同等にある項目は、下記の2項目である。
 - 項目9 地域のボランティア活動に参加するなどボランティア精神が向上した。
 - 項目3 計画的に予習・復習に取り組んでいる。

2 考察

- (1) 六中の生徒は、目標を持って生活をしている生徒が多い。目標を持ち、学校行事や係活動・部活動には自ら進んで積極的に取り組んでいる。しかし、学習に対しては、計画的に取り組めない生徒が多いようであり、学習に対する意識を高める必要がある。
- (2) 社会性や規範意識については、相手の立場を考え、他人に迷惑をかけることなく生活に取り組むよう心がけている生徒が多い。しかし、規則正しい生活を考えると2割の生徒及び保護者が悪いと回答しているので、今後も基本的な生活習慣の確立については、保護者と協力し身につけさせる必要がある。
- (3) 授業や生徒への接し方については、半数以上の保護者が「良い」という評価であるが、どの生徒にも充実した学校生活を送らせるために、今後の課題として学校全体で取り組んでいく必要がある。

3 改善策

- (1) 学習に対する意欲を高めるため、校内の研修を通して授業の改善に取り組むとともに、家庭学習に意欲的に取り組むような課題の提示について改善する。
- (2) 個性を生かし充実した生活を送らせるため、生徒とのかかわりを大切にし、良さを認めるとともに相談機能の充実に努める。

4 まとめ

生徒が、学校生活を楽しいと思えるのは、今までできなかつたことや分からなかつたことが「できた・分かった」とき、教師や他の生徒に認められたときなど自己実現ができたときにあると思われる。そこで、我々教員は、生徒の夢や希望の実現のため、上記の改善策について努力してまいりますので、保護者の皆様のご協力をお願ひいたします。

学校評価結果一覧表

郡山第六中学校
小数点第1位四捨五入<単位 %>

番号	質問内容	保護者の評価					生徒の評価					教師の評価						
		良い → 悪い				⑤	良い → 悪い				①	②	③	④	良い → 悪い			
		①	②	③	④		①	②	③	④					①	②	③	④
1	学校が楽しいと話している。	28	46	16	6	4												
2	学校の授業がわかりやすいと話している。	12	41	28	9	10												
3	計画的に予習・復習に取り組んでいる。	17	36	32	14	1	13	45	35	7	14	80	7	0				
4	学校や家庭で読書に親しんでいる。	31	29	25	13	2												
5	自分の言動に責任を持ち、他人に迷惑をかけることなく生活している。	31	49	14	4	2	29	51	17	4								
6	相手の気持ちを考え、相手の立場になって行動している。	26	48	18	5	3	28	54	15	3	13	66	21	0				
7	学校行事や部活動・係活動に積極的に取り組んでいる。	59	29	10	1	1	51	35	10	3	10	60	29	2				
8	公共施設等を利用するにあたっては、公共物を大切に扱うなど公共心が向上した。	29	41	18	5	7	61	30	8	1	8	59	33	0				
9	地域のボランティア活動に参加するなどボランティア精神が向上した。	14	25	32	18	11	21	41	28	9	4	39	47	10				
10	時間を守り、規則正しく生活している。	25	46	21	8	0	27	51	17	5	14	73	14	0				
11	事故に遭わないよう、安全に注意して生活している。	51	36	9	2	2	66	26	7	2	20	57	22	2				
12	すがすがしいあいさつや返事ができる。	24	47	22	5	2	33	48	16	2	3	37	60	0				
13	すべきこと、してはならないことを判断し行動している。	34	48	14	3	1	35	50	12	3	23	67	10	0				
14	自分の目標を持って生活している。	23	43	23	6	5	32	46	17	5	11	68	21	0				
15	六中の先生は、子どもの努力したことを認めてくれる。	20	38	19	5	18												
16	六中の先生は、子供の相談に応じてくれる。	18	36	20	6	20												

1	評価の判定	①非常によい ②良い ③悪い ④非常に悪い ⑤わからない
2	生徒及び教師の評価	全生徒・全教師による。
3	保護者の評価	846名中 508名の回答による。(回答率 60%)
4	結果の活用	(1) 保護者・生徒・教師の調査内容を一覧できるようにし、三者の考えをもとに学校改善に努める資料とする。 (2) 保護者・生徒・教師の調査項目や内容が異なるため、保護者の調査内容に生徒と教師の評価を加えた一覧表である。 (3) 教師の調査は、生徒に対しての支援の状況を調査している。 <例・・・目標を持たせ、それに向かって努力する態度を育てる 等 >